

市Pたより「かけはし」

熊本市PTA協議会事務局 平成28年2月17日
Tel: 356-1122 Fax: 351-2309 H27-11号
Eメール info@kumamotocity-pta.net

どこかで春が♪…各単Pでは今年度のもとめと次年度への準備でご多用のことでしょう。市教委へのお尋ね等に対する回答掲載は今回で完了です。青封筒には年度末・年度始めに必要な資料をはじめ、卒業式・入学式の祝詞等各種同封しています。

○ 2/18 (木) 19時～ 次年度プール開放説明・情報交換会・・・

新しい仕組みでのプール開放も4年目を迎えます。各単Pでの工夫や努力のおかげで開放校も増えてきました。今回も改善がなされ、さらに充実していくことと思われます。

市教委からの説明の後、託麻原小と出水南小から実践発表、その後グループごとに情報交換会が予定されています。

今回の会場は、市役所南隣の駐輪場8階会議室です。お間違えなきよう。受付で今年の開放予定をお尋ねします。

なお、4/18 (月) 19時～ 市役所14階ホールにて新年度役員向け説明会が開催されます。これには開放予定校は全て参加することになっています。案内状は後日お届けします。

○ 平成27年度末 熊本市PTA協議会表彰・・・(H28.2.17

付熊市P協発第84号) 市P表彰規定に則り、各単Pで尽力された団体・個人に対し、市P会長名で表彰するものです。児童生徒等も含めた善行表彰もなされます。PTA会長または学校長名でご推薦ください。～4/22 (金) 締切

○ 平成28年度会長理事・市P担当副会長理事およびPTA会員数等調べ・・・(H28.2.17付熊市P協発第85号) 理事

調べは新理事(会長さん・市P担さん)が決まられたらお出しください。また、PTA会員数等調べは、5/1付で人数が確定した後ご提出ください。○理事調べ～4/15 (金) ○会員数等調べ 5/2～5/16 (月) ○単P紹介 (HP用) ～随時

○ 平成27年度卒業式祝詞・平成28年度入学式祝詞・・・

(H28.2.17付熊市P協発第86号) 校長先生宛ての依頼文をつけています。お手数ですが、校長先生または教頭先生にお届けください。

○ 県P共済制度のH28年度継続加入意思確認手続き・・・次年度継続希望単Pは、3月末までに手続きをすることになっています。詳細は県P共済(電話:278-8811)へ

○ 3/10 (木) パレ9階第1会議室 校内プリント研修会・・・申込みは2/26 (金) までです。奮ってご応募ください。(詳細は1/15付お知らせをご覧ください。市PHPにも掲載中)

○ 単P研修会助成金の支給について・・・ご応募ありがとうございました。審査の結果、本年度は51単Pに助成がなされることになりました。5月の市P定期総会資料に一覧表を掲載しますので次年度の参考にどうぞ。該当校には通知済み。

※ CPプラン実施報告書提出2月末までによろしく・・・事業が済まれましたらお早めどうぞ

○ 熊本市PTA協議会 今後の予定・・・年度末・年度始め諸会合及び全体に関係ある行事予定です。(詳細は別紙参照)

※ 5F-1等: 中央公民館(北警察署横 白川公園奥)の部屋番号

- ・ 2/18 (木) 19:00 プール説明・情報交換会 駐輪場8階
- ・ 3/10 (木) 10:00 プリント研修会 パレ9階第1会議室
- ・ 4/13 (水) 19:00 市P役員選考委(各区Pから3名) 5F-1
- ・ 4/18 (月) 19:00 プール開放事業説明会 市役所14階ホール
- ・ 4/19 (火) 19:00 総務委 5F-1、厚生委 5F-2
- ・ 4/20 (水) 19:00 教養委 5F-1、健安委 5F-2
- ・ 4/21 (木) 19:00 広報委 5F-1、宣言文起草委 5F-2
- ・ 4/26 (火) 19:00 県P共済(P防災互)研修会 パレホール
- ・ 5/28 (土) 13:30 市P定期総会 市立図書館
- ・ 6/25 (土) 13:30 合同(会長・市P担)研修会 市民会館

市P協からの質問等への市教委からの回答(その6:完)

5 学校・家庭・地域社会の連携の推進に関して

- ④ 独居老人と子どもとの交流は双方にとって有意義だと思います。中学校でのそれが少ないと感じますがいかがでしょうか。現状やお考えをお聞かせください。

(回答 指導課)

中学校に対して、「独居老人との交流活動」に焦点化した調査をしていないので、全体としての交流活動の数は把握してません。いくつかの中学校では、総合的な学習の時間をきっかけとして、ボランティアで行っている事例があります。しかし、部活動や塾通い、習い事などで時間の確保が難しいと聞いています。今後は、職員の研修の場などで、実践事例の紹介等を検討していきます。

- ⑤ 現在、連携がよくとれています。今後人口が増えても維持発展できるようにしたい。

(回答 学務課)

学校と地域の連携については、学校支援ボランティアを有効に活用することが大事だと思います。学校と地域をつなぐボランティアコーディネーターの配置や登録者数の拡充が必要となってきます。

- ⑥ 学校行事等に各家庭からの参加・協力をいかに得るかが課題です。なにかよいアドバイス等ございませんか。

(回答 指導課)

学校の思いを酌み、連携し、その学校行事の目的・趣旨を十分考慮した上で、各家庭から参加しやすい期日、日程、内容を考えていくことが大切だと思います。毎回同じ曜日では→裏面